

おたより

2020年
1月号
NO.10

はぴねす nursery school

あけましておめでとうございます。

ご家族お揃いで、新しい年をお迎えになられたことと思います。

今年が皆様にとって、健康に恵まれ幸せな年となりますよう、お祈り申し上げます。

１月、２月、３月は子どもたちにとっても就学、進級へのまとめの大事な時期になります。

年長児には、残された時間を精一杯有効に使って、夢を広げていくお手伝いができればと思っています。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

１月生まれのおともだち

いわさき	ぎんじくん	（平成27年1月1日）
わたなべ	けんくん	（平成27年1月22日）
たけむら	そうまくん	（平成28年1月5日）
たまい	あさひくん	（平成28年1月21日）
せのお	てつぞうくん	（平成29年1月25日）
うえだ	けんとくん	（平成30年1月1日）
かたやま	ちあきちゃん	（平成30年1月18日）

お正月あそび

今月は、伝承あそびを主にとり入れたいと思います。たこあげ・こままわし・けん玉などは、一朝一夕にはできません。夢中になって何度も挑戦し、やっとできた時の達成感はたまらないと思います。すごろく・かるたなどは、友だちと輪になってワイワイあそぶことでコミュニケーション能力も育ってきます。お家でも是非お楽しみください。



十二支

2020年は子年。十二支もひと回りし、一番目の干支になりました。

神様が、１月１日に挨拶に来た順番に１２種類の動物を、一年ずつ王様にしたという言い伝えがあります。ネズミは先頭にいたウシの背に乗り、ゴール寸前で飛び降りて一番乗りになったそうです。

他にも、十二支にまつわるお話がたくさんありそうですね。

探して子どもたちと話し合ってみようと思います。

脳の発達とふれ合いあそび

子どもの脳は、１～３歳頃まで急激に発達します。いろいろな物を見たり、音を聞いたり、体を動かしたり・・・と五感を通した刺激を受けて、ぐんぐん発達していきます。肌に触れたり、話しかけたりしながら、楽しくふれ合うことで多くのことを吸収していきます。

春の七草



春の七草は、セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ（カブ）・スズシロ（大根）の７つです。

１月７日に七草がゆを食べると、一年間病気にかからないといわれています。

おなかにやさしいおかゆは、正月のごちそうで疲れている胃腸を休ませるためにもピッタリ。

園でも七草を見たり、触れたりしてみんなで食べたいと思います。



園では、たくさん絵本や紙芝居を見たり、世界中のお話の読み聞かせをしています。

そんな中から、「食に関するおはなし」は、子どもの食への興味をひき出してくれます。

「ジャックと豆の木」　「ヘンゼルとグレーテル」
「さるかに合戦」　「おむすびころりん」
「しらゆきひめ」「しろくまちゃんのほっとけーき」「ぐりとぐら」・・・まだまだたくさんあります。

お子さんといっしょに探してみてください。そして、読んであげてください。

絵本・おはなしが大すきな子に育てましょう！

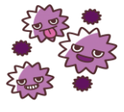
保健

お正月休みでちょっと一息ついたのもつかの間、あわただしい毎日が始まります。

年末から子どもたちも、インフルエンザの直撃を受けました。

防ぎきれないとは言え、健康には十分気をつけながら、毎日の様子をより細かく、みていきたいと思います。

汚れた空気やウイルスなどを排除するため、1時間に1回は窓を開けて、新鮮な空気に入れ替えたいと思います。



クリスマス会

たくさんの拍手をありがとうございました。
お家の方からの温かいまなざし、大きな拍手は、子どもへの一番のごほうびです。
“目をはなさない”“手をはなさない”“心をはなさない”・・・
大きな愛情で心豊かな子どもに育ってほしいと思います。













